

スポーツを通じた地域の国際化・活性化

何故、「国際」×「スポーツ」なのか

- ✓ 地域の特性は変えることができないが、そこで行うスポーツの工夫次第で楽しみ方を変えられる
 - ✓ スポーツを通じた地域コンテンツの発信や、インバウンド消費が見込まれる
 - ✓ スポーツは言語に依存せずに、国際交流が可能
 - ✓ 国際交流は異文化理解だけでなく、多様な世代や高齢者、障がい者などに対する理解力へつながる etc
- 多くの「地域活性化」へのヒントが潜在！！

H30事業：平成30年度スポーツ国際展開基盤形成事業（スポーツ国際政策に関する先進事例の研究と国際ネットワークの構築 予算700万程度）

事業計画・方法

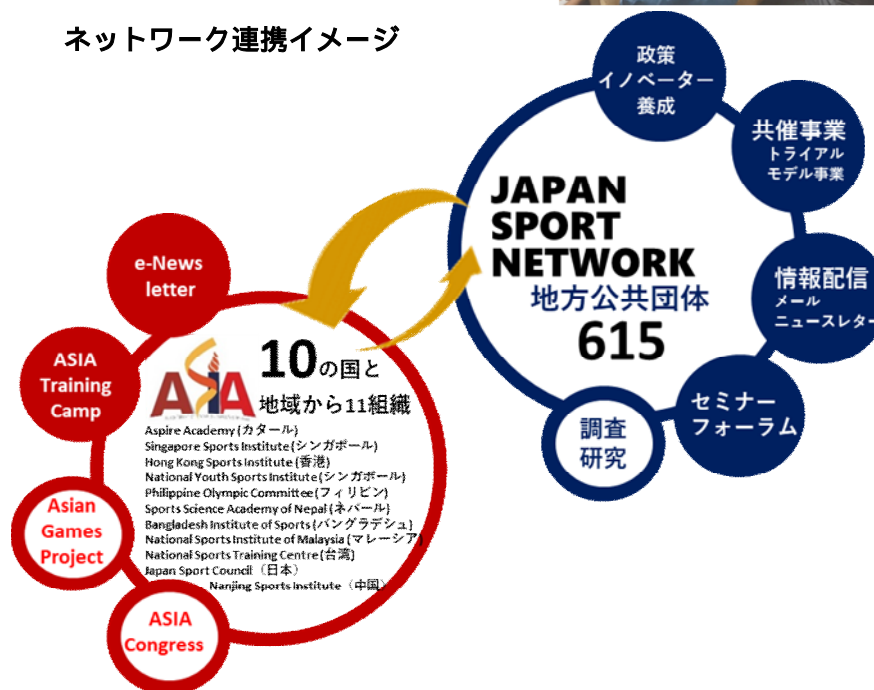
| | |
|----------------------------|--|
| (取組1) 事例研究 | <p style="color: red; font-weight: bold;">諸外国がスポーツコンテンツを活用し国際協力に取組んだ政策・施策事例の研究</p> <p>情報の集約と整理 共通要素の抽出 人材育成につながるモデルを特定</p> |
| (取組2) 現地調査 | <p style="color: red; font-weight: bold;">モデル保有国の具体的な政策展開手法をヒアリング</p> <p>協力対象国のニーズと課題の特定 現地及び自国のステークホルダーの特定 受益者側・協力側のキャパシティビルディング（人材育成等の能力開発） 成果及び効果の検証とその方法</p> |
| (取組3) 国内外ネットワーク 基盤整備 | <p style="color: red; font-weight: bold;">JSNを活用した国際展開ネットワークの国内基盤整備</p> <p>JSN調査研究に基づいて、日本が保有するスポーツコンテンツの強みを活用し、'ASIA'と有機的な連携の促進する。 JSNセミナーの開催（国内加盟自治体向け） 情報提供をもとにJSN加盟団体の有する資源やコンテンツをアジア展開に向けて理解促進・意識向上を図る。 JSNフォーラム（国内非加盟自治体及び国内関係団体（JOC、JPC、日本スポーツ協会等）） JSNや'ASIA'を活用した国際展開の可能性と方法について、セミナー形式等による情報提供及びディスカッションの機会を設ける。 マテリアル開発 JSN情報提供コンテンツの英語版及び事例紹介コンテンツを整備することで情報活用による'ASIA'とJSNの有機的なネットワークを図る。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">'ASIA'を活用したアジア地域における国際協力政策展開の基盤整備</p> <p>アジア競技大会における'ASIA'が主催するプロジェクト及びアジアコングレスを活用し、日本のスポーツコンテンツに関する情報提供セッション、ブース設置等の実施を通してネットワーク拡大の接点を創出する。 今後の情報共有・連携に向けたネットワークプール（メーリングリスト等）を拡大する。</p> |

主な取組（例）

- ・総合競技大会初のアジア交流拠点設置
19カ国・地域 707名（延べ数）
- ・JSNフォーラム@東京
参加者数：64名
- ・JSNセミナー@大阪
参加予定者数：34名



ネットワーク連携イメージ



主な取組状況

本事業を通じたネットワークの拡大状況

【アジアネットワーク】

| | 実施前 | 実施後 |
|-------|-----|-----------|
| 国・地域数 | 10 | 23 |
| 組織数 | 11 | 61 |

【JSNネットワーク（自治体）】

| | 実施前 | 実施後 |
|--------|-----|------------|
| 加盟自治体数 | 615 | 661 |

JSN新規加盟団体数：46（22団体手続き中）

JSNフォーラムにおける自治体等の意見集約（一例）

| 地域におけるスポーツコンテンツ・産業 | アジア展開の方法・手段・機会 | 国際展開の効果 |
|---|--|--|
| 【事業】 ・高齢者の健康増進プログラム ・総合型地域スポーツクラブ ・学校体育・部活動 ・スポーツ少年団のシステム 【人材】 ・2002W杯のボランティア経験者 ・オリ/パラ/アーバンスポーツ選手 ・スポーツ推進委員/指導者 【社会資本/環境資源】 ・国際レベルの競技場、スタジアム ・海、川、特徴ある地形、自然 ・協力的な企業 | 【企業との連携】 ・JETRO主催イベントの活用 ・日本スポーツ協会との連携 ・助成金活用及び国や機関との連携 ・海外進出企業と連携した企画立案【ネットワークの活用】 ・JSCアジアネットワークの活用 ・キーパーソンを通じた取組紹介 ・地元留学生や外国人労働者の活用 【既存機会の活用】 ・国際大会・イベントの活用 ・人・情報の交流も併せた企画及びまちづくりの実行（国際展開含む） | 【社会的効果/個人的効果】 ・人材確保/永住/定住（人口増加/対人口流出）/労働力（雇用） ・多文化共生 ・人材育成 【経済的効果/環境的効果】 ・売上効果/インバウンド（収入） ・市場拡大//産業の国際化 ・日本の地域資源の見直し/再発掘 ・マネタイズできるビジネスモデルの創出 【その他】 ・健康増進/保険料削減 ・マイナースポーツの底上げ ・利用しやすいスポーツ施設の増加 |

アジア諸国の自治体との連携に対するニーズの一端

JSNおよび自治体への関心度 **95%**
 自治体との接点を得たい **74%**

- ・水害が多いので命を守るため泳げないといけませんが場所がない（ベトナム）
- ・島々に住民が分散しているので、住民の数が多き島にクラスターを作りスポーツができるような整備をしたい（モルディブ）
- ・スポーツ政策はあるが実行方法について学びたい（カンボジア）
- ・より自治体とマッチしやすいネタ・既に発信できるものはあるのかHPなど

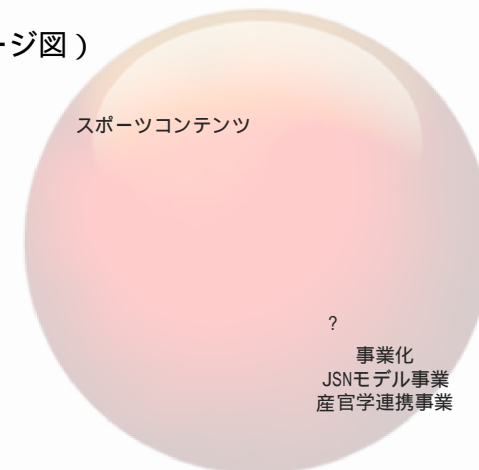
今後の事業展開（案）

自治体によるスポーツコンテンツ・産業の国際展開のモデル事業開発に向けた各関係団体への調査・検討

ASIA、JSNの機能強化

アジア諸国と自治体のスポーツ国際展開モデル事業の開発へ

（イメージ図）



本事業を通じたネットワークの拡大状況

【アジアネットワーク】

| | 実施前 | 実施後 |
|-------|-----|-----------|
| 国・地域数 | 10 | 23 |
| 組織数 | 11 | 61 |

ASIA新規加盟団体数：2（表1参照）

【JSNネットワーク（自治体）】

| | 実施前 | 実施後 |
|--------|-----|------------|
| 加盟自治体数 | 615 | 661 |

JSN新規加盟団体数：46（22団体手続き中）

アジア諸国の自治体との連携に対するニーズの一端

JSNおよび自治体への関心度 **95%**
自治体との接点を得たい **74%**

- ・水害が多いので命を守るため泳げないといけませんが場所がない（ベトナム）
- ・島々に住民が分散しているので、住民の数が多い島にクラスターを作りスポーツができるような整備をしたい（モルディブ）
- ・スポーツ政策はあるが実行方法について学びたい（カンボジア）

JSNフォーラムにおける自治体等の意見集約（一例）

| 地域におけるスポーツコンテンツ・産業 | アジア展開の方法・手段・機会 | 国際展開の効果 |
|---|---|---|
| 【事業】 ・高齢者の健康増進プログラム ・総合型地域スポーツクラブ ・学校体育・部活動 ・スポーツ少年団のシステム 【人材】 ・2002W杯のボランティア経験者 ・オリ/パラ/アーバンスポーツ選手 ・スポーツ推進委員/指導者 【社会資本/環境資源】 ・国際レベルの競技場、スタジアム ・海、川、特徴ある地形、自然 ・協力的な企業 | 【企業との連携】 ・JETRO主催イベントの活用 ・日本スポーツ協会との連携 ・助成金活用及び国や機関との連携 ・海外進出企業と連携した企画立案 【ネットワークの活用】 ・JSCアジアネットワークの活用 ・キーパーソンを通じた取組紹介 ・地元留学生や外国人労働者の活用 【既存機会の活用】 ・国際大会・イベントの活用 ・人・情報の交流も併せた企画及びまちづくりの実行（国際展開含む） | 【社会的効果/個人的効果】 ・人材確保/永住/定住（人口増加/対人口流出）/労働力（雇用） ・多文化共生 ・人材育成 【経済的効果/環境的効果】 ・売上効果/インバウンド（収入） ・市場拡大//産業の国際化 ・日本の地域資源の見直し/再発掘 ・マネタイズできるビジネスモデルの創出 【その他】 ・健康増進/保険料削減 ・マイナースポーツの底上げ ・利用し易いスポーツ施設の増加 |

表1. Association of Sports Institutes in Asia 加盟団体一覧（12カ国・地域13組織）

| | | | |
|---------|---------------------------------|----------------------------|--|
| 日本 | Japan Sport Council | シンガポール | Singapore Sport Institute National Youth Sports Institute |
| 香港 | Hong Kong Sports Institute | | |
| カタール | Aspire Academy | マレーシア | National Sports Institute of Malaysia |
| ネパール | Sports Science Academy of Nepal | フィリピン | Philippine Olympic Committee |
| バングラデシュ | Bangladesh Institute of Sports | タイ | Sport Authority of Thailand |
| 台湾 | National Sports Training Center | カンボジア | National Sports Training Center |
| 中国 | Nanjing Sport Institute | OCA加盟国・地域の4分の1, ASEAN諸国の半数 | |

今後の事業展開（案）

自治体によるスポーツコンテンツ・産業の国際展開のモデル事業開発に向けた各関係団体への内部調査・検討
ASIA、JSNの機能強化

